

はじめに

辞書を引きながら英文を読むのは、すごく時間がかかる。それに知らない単語をすべて調べたけれど、話がよくわからない……。

長い英文の一語一語の意味を取っていくよりも、おおよその内容を理解することが大切——本テキストはそのようにコンセプトのもとに作りました。題材となるのは、300ワードくらいの短い英文で、シンプルでわかりやすい表現を用いています。そして、英語が苦手な人でも挫折しないように大半の問題を日本語で答えられるようにしました。取り上げるテーマは、映画やスポーツなど親しみやすいものから環境問題や貧困問題、ビジネスなど社会人向けのものまで多岐に渡り、語彙がシンプルでも読み応えのある内容になっています。

「すべてを読まなくてもおおよその内容を把握できる」読み方を身につけてもらうために、いきなり英文を読むことはしません。まずタイトルから内容を推測し、次に単語を見てその推測が当たっているかどうかをよく考えます。次に、段落内の重要な文だけを飛ばし読みし、話の流れをつかみます。このように十分に準備をした後で、単語の意味と文法表現を確認しながら英文を注意深く読みます。

今まで飛ばし読みをしたことがない人は、段落の一部を読むだけで内容を理解できるなんて信じられないかもしれませんが、まずは【本書の使い方について】に説明されているやり方を試してみてください。いくつかユニットを学習するうちに、知らない単語でも意味を予測できるようになり、一文ずつ順番に文章を訳していた時よりもずっと明確に内容が頭に入ることに気づくことでしょう。

【本書の使い方について】

LET'S START!

ここでは英文を読む前に、その内容を推測します。

Guess What?

まずユニットのタイトル、とくに斜字体で表記されている副題を手がかりにして、これから読む英文が何に関する話なのかを推測します。

Check Words

A. 本文中のキーワード・キーフレーズの意味を確認します。本文から抜き出した（一部は少しアレンジをしています）5つの文で、下線の語句の意味を推測します。そのあとで、文全体の意味を確認しましょう。

B. A の5つの文の意味がわかったら、Guess What? で推測した内容と合致しているかどうかを考えます。

FIRST READING

まず英文を読むまえにページの右端にある「単語リスト」を見て、知っている単語にはチェックボックスに✓を入れます。知らない単語については、辞書を引かずに意味を推測してください。推測できない単語が半数以上あるときは、太字の文だけ単語を辞書で確認してください。

Paragraph Reading

ここで英文の読解に入ります。ただし、まだ全文は読まずに太字で書かれた文（各段落の内容を理解するためのキーとなる文です）だけを読み、その意味を推測します。

SECOND READING

Close Reading

FIRST READING で全体の内容を大体つかんだあとは、本文で使われた文法に焦点を当てます。ここに気をつけながらもう一度英文を読み直していくことで、内容の正しい理解につなげます。まず問題を解き、そのあとの解説で文法のポイントを確認します。

Reading Comprehension

選択肢の日本語の文が本文の内容に合っているかを問う問題です。選択肢が本文のどこについての記述かを探して線を引き、日本語の文の内容と一致する（あるいは一致しない）かを判断するとよいでしょう。

Listening

本文から抜き出した（一部アレンジ有り）3つの短い文を聞いて、その内容と一致するものを選ぶリスニング問題です。聞き取りに自信がない人は、Reading Comprehensionと同じように日本語の文を読んでから、それと一致する文がありそうな段落を読み直してください。その後、音声を聞き、読まれた英文を見ながら答えると簡単にできるでしょう。聞き取りが得意な人は、この問題をやった後で、パッセージ全文を読んだ音声を聞いて、教科書を見ないで繰り返す練習にチャレンジしてみてください。

REFLECTION

ここまでで学んだ表現や文法を使って短い英文を作り、それを発話することで、応用力を養います。

Fill in the Blanks

英語では一語ずつはっきりと区切って発音せず二語、三語がくっついて発音されるために、まったく違う単語に聞こえることがあります。ここでは短い文を聞き、判別しづらい単語を書き取るトレーニングをします。音だけに頼らず、周りの単語との関連性もよく考えて空欄に入る単語を書いてみましょう。

Writing & Speaking

各ユニットの指示にしたがって、学んだ表現や文法を使って短い英文を作ります。英文が完成したらそれを暗記し、その後ペアを組んで、相手に向かって英文を発話します。これを繰り返すことで、英文とその基本構造を頭に叩き込みます。


書名の A New Look at the World とは、英語（英文読解）に対する見方を新たなものに変え、その視点で世界を見て（そして向き合って）ほしいという私たちの願いを表したものです。上記のエクササイズを通じて、英語の文章がより身近に、親しみのあるものになり、「もっと英語が読みたい」という気持ちになっていくことを心から願います。

著者一同



CONTENTS

Unit 1	Green School: <i>Where Learning Is Fun</i>	1
Unit 2	From Tibet with Love: <i>Water Rights on the Asian Continent</i>	7
Unit 3	How to Measure the Size of the Earth: <i>Simple Is Best</i>	13
Unit 4	Being Green: <i>The Example of a Famous Hotel</i>	19
Unit 5	How to Live to Be 100: <i>Three Examples</i>	25
Unit 6	The Great Pacific Garbage Patch: <i>What We Have Done to the Sea</i>	31
Unit 7	Solo Free Climbing: <i>Doing What's Impossible</i>	37
Unit 8	Fair Trade: <i>Helping People in Developing Countries</i>	43
Unit 9	Caber Tossing: <i>A Macho Sport</i>	49
Unit 10	Bacteria: <i>Small Things Doing a Big Job</i>	55
Unit 11	Around the World in 518 Days: <i>A Tale of Determination</i>	61
Unit 12	Kodak and Apple: <i>A Tale of Two Companies</i>	67
Unit 13	Happy Endings: <i>What Do People Want in a Movie?</i>	73
Unit 14	Beyond the Milky Way: <i>What the Stars Tell Us</i>	79
Unit 15	Zahra's Paradise: <i>Telling the World about Iran</i>	85
	不規則動詞 活用表	91



Unit 1

Green School: Where Learning Is Fun

Welcome To Green School

LET'S START!

Guess What?

“Green School: *Where Learning Is Fun*” というタイトルから何に関する文章を予想しますか。

- a. 園芸を学ぶ学校
- b. 緑色の校舎の学校
- c. 自然の中で学べる楽しい学校

Check Words

A. 下線部の単語または語句の品詞に注意して、その意味を a ~ c から選びましょう。

1. They are completely open to the outdoors, so the breeze can pass through.
a. 風のような b. 風が吹く c. そよ風
2. The building is made entirely of bamboo.
a. 全体的に~製である b. 部分的に~を作る c. 絶対に~のメイドになる
3. Al Gore's movie tells about the dangers of global warming.
a. 傾向 b. 危険 c. 結果
4. John and Cynthia wanted children to learn to live in harmony with nature.
a. ハーモニーを奏でる b. ~でハーモニカを吹く c. ~と調和して
5. In a one-week Green Super Camp, the kids learn to live a sustainable life.
a. 持続可能な b. ~を持続できる c. 持続

B. 上の 5 つの文は本文に登場するものです。これらの意味から考えて、**Guess What?** で立てた予想は正しいですか。間違っていれば、選び直しましょう。

FIRST READING

DL 02~05 CD 1-02 ~ CD 1-05

英文を読み、あとに続く問題に答えなさい。

① Green School doesn't look like a school.

The classrooms have no walls. They are completely open to the outdoors, so the breeze can pass through. The light is natural sunlight.
5 The desks are not square. The building is made entirely of bamboo. Green School is in Bali, and 20% of the students are local Balinese children. The rest of the 160 students come from 25 countries around the world.

10 ② Green School was started in 2007 by John Hardy and his wife Cynthia. They wanted children to enjoy learning. John himself had hated to go to school. He used to cry every day. He was dyslexic—that means he had trouble
15 reading. Also, he had just seen the film *An Inconvenient Truth* by Al Gore. It tells about the dangers of global warming and the way human beings are causing it.

●●英文を読む前に●●

1. 知っている単語に を入れる
2. 【半数以上知っている】
→英文を読み、知らない単語の意味を類推する
【半数以上わからない】
→単語の意味を辞書で調べてから英文を読む

- completely
- outdoor
- to pass through
- natural
- square
- entirely
- bamboo
- local
- rest
- to hate
- used to

dyslexic 読字障害

An Inconvenient Truth

『不都合な真実』(2006年公開の米国ドキュメンタリー映画)

- global warming
- way
- human being
- to cause



Green School の教室の様子。

③ John and Cynthia wanted children to learn to
 20 live in harmony with nature. That is the reason
 it is called Green School. Of course, the students
 learn reading, writing, and arithmetic, but they
 also learn how to plant rice and how to cook it.
 They learn handicrafts like how to make a mat
 25 out of palm leaves. And they have lots of fun!
 They love mud wrestling in the wet rice fields,
 for example. The school is full of smiling faces.

④ The school has pre-kindergarten,
 kindergarten, and all 12 grades. It also has
 30 short stay and family programs. For kids aged
 14 to 17, there is a one-week Green Super Camp
 where the participants learn to be entrepreneurial
 and live a sustainable life at the same time.

- reason
- arithmetic
- to plant
- handcraft
- mat
- palm leaves ヤシの葉
- mud wrestling
- wet
- rice field
- full of
- kindergarten
- grade
- aged
- participant
- entrepreneurial 起業家の
- at the same time

Paragraph Reading

- A. 第①段落の太字の文の内容として、正しいものを選びましょう。
- a. 壁がないため、グリーンスクールは学校ではない。
 - b. グリーンスクールは普通の学校とは違って教室に壁がない。
 - c. グリーンスクールは野外教室である。
- B. 第②段落の太字の文の内容として、正しいものを選びましょう。
- a. グリーンスクールの創始者ジョン・ハーディは2007年にシンシアと結婚した。
 - b. ジョンとシンシアのハーディ夫妻は2007年にグリーンスクールを設立した。
 - c. ジョン・ハーディは2007年にグリーンスクールで妻のシンシアに初めて出会った。

- C. 第④段落の太字の文の内容として、正しいものを選びましょう。
- a. グリーンスクールの学年構成は多岐にわたっている。
 - b. グリーンスクールの運営は 12 の団体が行っている。
 - c. グリーンスクールはこれから、プレ幼稚園、幼稚園などを増設する予定だ。

SECOND READING

Close Reading 形容詞と形容詞句

次の下線部の意味を a、b から選びなさい。

1. 20% of the students are local Balinese children.
 - a. 地元のバリの子どもたち
 - b. バリの子どもたちの地元
2. The rest of the 160 students come from 25 countries around the world.
 - a. 160 人の生徒の中の残りの生徒 (160 人より少ない)
 - b. 残っている 160 人の生徒 (160 人いる)

POINT!

名詞を詳しく説明するときには、[形容詞＋名詞] と [名詞＋前置詞＋名詞] の用法があります。日本語に訳すとき、[形容詞＋名詞] は語順どおりですが、[名詞＋前置詞＋名詞] は、後ろから訳すので注意が必要です。

1. 形容詞＋名詞	2. 名詞＋前置詞＋名詞
morning sunlight (朝の日射し)	sunlight in the morning (朝の日射し)
Spanish people (スペインの人々)	people from Spain (スペインの人々)
true moment (真実の瞬間)	moment of truth (正念場、決定的瞬間)
honorable man (尊敬すべき人)	man of honor (尊敬すべき人)

実際の文では、1 と 2 を混合した形もよく見られます。例えば、上の設問 1 の local Balinese children は local children in Bali と表現することもできます。

Reading Comprehension

本文の内容に合う文は T、合わないものは F を選びましょう。

1. グリーンスクールは人々に開かれており、風通しが良い。 [T / F]
2. ジョン・ハーディは地球温暖化の映画に感銘を受けた。 [T / F]
3. グリーンスクールはフィンランドにある。 [T / F]

Listening



①～③の音声を聞き、それぞれの内容と合うものを a、b から選びましょう。

- ① a. ジョン・ハーディーと妻のシンシアは、子どもたちが学ぶ姿を見て楽しめたかった。
b. ジョン・ハーディーと妻のシンシアは、子どもたちに学ぶことを楽しんでもらいたかった。
- ② a. 生徒たちはハンドクラフトを習い、例えば、ヤシの葉からマットを作る。
b. 生徒たちはハンドクラフトの授業で、ヤシの葉からマットを作るのが大好きだ。
- ③ a. 学校は満席で、経営者はニコニコしている。
b. 学校は笑顔であふれている。

① [] ② [] ③ []

REFLECTION

Fill in the Blanks



1～3の英文を聞き、空欄に語句を入れ文を完成させましょう。

1. John himself had () () () to school.
2. He () () () every day.
3. The students learn reading, writing and arithmetic, but they also learn () () () rice and how to cook it.

Writing & Speaking

A. グリーンスクールと日本の学校の違いを箇条書きにした表を参考に、両者を比較する①～③の文を例にならってつくってみましょう。

	Green School	Japanese school
(例)	have no walls. (壁がない)	have walls. (壁がある)
①	are open to the outdoors. (屋外に開かれている)	are not open to the outdoors. (屋外に開かれていない)
②	have natural sunlight. (自然光を使っている)	have electric lights. (電灯を使っている)
③	are made of bamboo. (竹でできている)	are made of concrete. (コンクリートでできている)

(例) The classrooms in Green School *have no walls*, but those of Japanese schools *have walls*.

① The classrooms in Green School _____,

_____.

② The classrooms in Green School _____,

_____.

③ The classrooms in Green School _____,

_____.

B. ペアを組み、①～③について Aさんは日本語を言い、Bさんはそれに相当する英語を言いましょう。終わったら役割を交代して練習しましょう。

